



ひがしあわじ

東淡路 小学校

所在地	〒533－0023 東淀川区東淡路3丁目3番32号
電話番号	06－6322－2706
FAX	06－6322－4317
校長名	佐野 仁志
開校年度	大正14年度



◆学校からのメッセージ

今年、創立100周年を迎えました。「次の100年に向けて」を合言葉に、笑顔あふれる学校づくりを目指しています。
また、正門から続く美しい桜並木、広くて、大きなアスレチックのある運動場には、いつも子どもたちの楽しい笑顔と笑い声に包まれています。

- 校訓 つよく・たたく・ほがらかに
 - めざす子ども像 自主性と思いやりがあり、自律できる子
 - 学校教育目標 「強く・正しく・朗らかに」生きる子どもを育てる
- ◇強く：心も体も強くしなやかでねばり強い心と体をもつ
◇正しく：確かな知識・考え方にに基づき、正しく判断する
◇朗らかに：あたたかな心で、希望をもって、前向きに生きる



◆運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査の「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」の項目について、最も肯定的な回答の割合を90%以上にする。
- 小学校学力経年調査の「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の項目について、最も肯定的な回答の割合を前年度（77.5%）以上にする。

【未来を切り拓くための学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における国語・算数の平均正答率の対全国比を同一母集団にて比較し、各学年前年度より1ポイント向上させる。
- 小学校学力経年調査の「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」の項目について最も肯定的な回答の割合を前年度（69%）以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 児童の8割以上が学習者用端末を活用する授業日を、年間授業日数の50%以上にする。

◆令和6年度「全国学力・学習状況調査」結果から

【国語】

知識・技能の「我が国の言語文化に関する事項」の平均正答率が、対全国で+3.6pt。年間を通じた漢字への取組の成果が今回も表れた。思考・判断・表現の「書くこと」も対全国で+3.4pt。昨年度から、大阪市教育委員会の支援を受け、校内研究で算数学習を取り上げている。その中で、子どもたちが自分で考え、ノートにまとめることに重点を置いた授業に取り組んでいる。その成果が国語で表れたと考えている。今回特に苦戦した問題は、相手に伝える内容を考え、メモを作成したという設定での「メモ整理のしかたの意図」、「会話での話し方を変えた理由や話す内容の工夫の理由」を問う問題であった。今後の「内容」だけでなく、「意図や目的、機能」を問う問題解決が国語学習での課題である。

【算数】

領域では「A 数と計算」が+0.4pt、「B 図形」が-5.4pt、「D データの活用」が-5.4ptであった。また「知識・技能」が+0.7pt、「思考・判断・表現」が-6.5ptであった。対全国比でもよくできた問いが「整数÷少数」、「円グラフの読み取り」、「速度の問題」などいずれも基礎的な問題である。これに対してできなかった問いは「どちらが速いか説明」や「立体を展開した時の図形の大きさ」という、応用的というよりもなぜそうなるかという「理解」の部分に不足があったと考えられる。今後も基礎学力の定着はもちろん、数学的な考え方に着目して行く必要がある。

平均正答率 (%)

	国語	算数
学校	68	61

【P.20 に全国・大阪市平均を掲載。ご参照ください。】

◆令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果から

男子は反復横跳び、20 mシャトルラン、50 m走、立ち幅跳び、ボール投げ、女子は上体起こし、ボール投げで、全国平均、大阪市平均を上回ることができた。体力合計点については、男子は全国、大阪市平均を上回り、女子は下回った。また、男子については、総合評価 A が19%弱と全国・大阪市を大きく上回った。

「運動は好き」や「運動は大切」等の運動意欲に関する質問に対する肯定的な回答は、男女ともに全国平均を上回った。また、1週間の総運動時間が60分以上の割合は、男女ともに全国・大阪市平均をやや上回る結果となった。

令和6年度も、課題解決に向け業間なわとびや業間かけ足といった体力づくりの取組を実施するとともに、運動委員会の児童が計画した運動遊びのイベントも実施し、運動意欲の向上など、一定の成果を上げることができました。

一方、テレビ・スマホ・ゲーム機などのVDT機器を学習以外で3時間以上使用する児童の割合は、男子で40.7%（国44.7%）、女子で43.3%（国38.8%）と、女子では大きく国の平均を上回った。

今後、より多くの児童が、体力・運動能力の向上に意欲的に取り組めるような取組を計画していく必要があると考えます。また、生活習慣に関しては、保健の面からも生活指導の面からもスマホの使い方について、より考えていく必要があるとともに、保護者家の啓発も必要と考える。

種目別平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点
男子	15.94	18.97	33.5	43.81	49.09	9.38	150.69	21.67	53.72
女子	14.27	18.9	34.1	38.33	33.67	9.99	139.57	14.43	51.61

【P.20 に全国・大阪市平均を掲載。ご参照ください。】

◆学校行事の内容

1学期

- ★春の遠足（4・5月）
- ★修学旅行（5月下旬） 6年生が志摩・鳥羽方面へ修学旅行に行きます。
- ★林間学習（7月下旬） 5年生がハチ高原へ行きます。

2学期

- ★土曜授業（9月中旬） 作品展を実施します。
- ★運動会（10月下旬） 柴島浄水場グラウンドで実施する予定です。
- ★秋の遠足（11月中旬） たてわり全校遠足 万博記念公園

3学期

- ★土曜授業（1月中旬）もちつき大会を予定しています。
- ★卒業遠足（1月下旬） 6年生がキッザニア甲子園に卒業遠足に行きます。
- ★卒業を祝う会・卒業式（3月）



◆特色ある教育活動

＜異学年交流＞

- 異学年交流とリーダーの育成をねらいとして、全学年のたてわり班（キッズチーム）を編成し、年間を通して活動しています。
 - ・朝の集会での活動（隔週月曜日）
 - ・秋のたてわり全校遠足（万博記念公園）

＜小中で連携した教育の推進＞

- 進学中学校の柴島中学校とは一小一中で、親子給食を実施しています。また、中学校の先生が年間を通して、外国語活動・外国語の指導をしてくださっています。またプール水泳や情報モラルの指導などでも、小中で連携した教育を進めています。また平成27年度より、中学校、地域、保護者と連携した防災学習を実施しています。



◆地域とともにあゆむ学校として

- 都会では数少ない自然環境に恵まれていること、そして、「はぐくみネット」を中心とした、地域による学校支援が充実していることが本校の 特色と言えます。地域による学校支援は、登下校の見守り活動、朝の読み語り、昔遊び体験、授業支援等々、さまざまな学校活動をカバーしてくださっています。そのようすは情報誌『あくしゅ』で発信され、保護者・地域と学校をつないでいます。



- また小・中学校で連携して、それぞれに地域の皆さんと共に、防災について学んでいます。

今年度も10月の防災学習では、地域の防災リーダーの方々にご参加いただき、地震や津波など、まさかの場合に備えた学習を行います。



◆アスレチック施設もある、広い運動場

- 平成28年3月にアスレチック施設が完成し、休み時間になると元気に遊ぶ子供たちの笑顔であふれています。

- 広い運動場は体育の授業だけではなく、なわとび運動やかけ足運動にも使われ、子どもたちの体力増進に大いに貢献してくれています。

- 1年生には、地域の方々による一輪車、竹馬の指導があり、一輪車を乗りこなす低学年の子供たちの姿が、よく見られます。



*令和6年度より校舎改修工事のため、運動場の使用を一部制限しています。